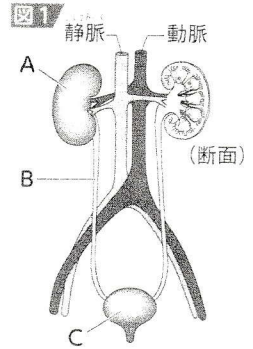


① 図1は、ヒトが不要な物質を排出する器官のつくりを、  
 図2は ヒトの肝臓とその付近のつくりを表している。

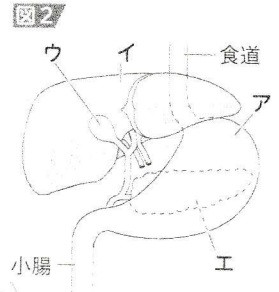


(1) 図1のA~Cの名前を書け。

A (腎臓) B (輸尿管) C (ぼうこう)

(2) アミノ酸が分解されると、体に有害な物質ができる。この物質を何というか。

(アンモニア)



(3) 次の文の①~④にあてはまる言葉を書け。

体の中でできた有害な物質(2)は、(①肝臓)で害の少ない(②尿素)に変えられ、血液によって(③腎臓)へ運ばれ、④で余分な水分などとともにこし出されて(④尿)として体外に排出される。

(4) 図2のア~エのうち、肝臓はどれか。 (イ)

(5) 次のア~エのうち、肝臓のはたらきとして正しいものをすべて選り、記号で答えよ。

- ア. 胆汁を一時たくわえる。
- イ. 栄養分を一時貯蔵する
- ウ. 有害な物質を無害化する
- エ. 血液中の塩分を適した濃さに保つ

(イ. ウ)

→ アの胆汁をたくわえる場所は肝臓ではなく胆のうです。  
 エは腎臓の仕事。